

婦人科検診オプション

子宮がん検診（子宮頸がん検診＝子宮頸部細胞診）と同時に検査可能です
婦人科疾患の早期発見や子宮頸がんのリスクチェックに検査の追加をお勧めしております
婦人科検診オプションのご追加はお電話または、当日受付時にお申し付けください

子宮超音波検査（経膈エコー） 3,300円

※料金はすべて税込金額です

子宮がん検診（子宮頸がん検診）は膈から細い器具を挿入し、子宮の入り口（子宮頸部）の細胞を少しこすり取る検査と簡単な内診（触診）を行います。これにより子宮頸がんの早期診断、また内診により大きな筋腫や婦人科疾患の一部は診断が可能です。しかし、内診では腹筋、脂肪、腸管などの奥に位置する小さな子宮・卵巣の異常所見の確認以外は難しいため、子宮がん検診のみでは子宮頸がん以外の婦人科疾患の確認はほとんどできません。

「子宮超音波検査」は子宮や卵巣の状態を観察することが可能です（子宮筋腫や卵巣のう腫など）。

検査時間も約5分、使用する超音波プローブはごく細いものですので、タンポンを使用できる方ならまず痛みなく行える検査です。

※膈が狭い方や性交渉経験がない方は検査ができないこともございます。

HPV検査 4,800円

HPV（ヒトパピローマウイルス）とは、性交渉などによってほとんどの女性が一度は感染するとされているごくありふれたウイルスです。HPVが子宮頸部の細胞に感染しても、多くの人は免疫力により1～2年以内にウイルスは消失します。

ところが、約10%の人はHPVを排除できず、感染が持続してしまうことがあり、5～10年という年月を経て子宮がんへと進行していく可能性があります。

「HPV検査」とはウイルス感染を調べて、子宮頸がんのリスクが分かる検査です。

100種類以上の型があるHPVのうち16型18型が最もがんに移行しやすいタイプで、日本人の子宮頸がんの約60%にあたります。

当クリニックでは簡易ジェノタイプ（16型、18型、他ハイリスク型に感染しているかを調べる）のHPV検査を行っております。

特定健診におすすめのオプション

血液検査

腫瘍マーカー5種類	13,800円	前立腺がん検査（PSA）	2,900円
ABC検診（胃がんリスク検査）	6,800円	39種類のアレルギーチェック	13,200円

画像検査

胸部レントゲン	2,400円	腹部CT または 胸部CT	14,500円
胃部レントゲン（バリウム）	9,600円	腹部CTに「内臓脂肪測定」追加	3,300円
骨密度測定	2,500円	頸動脈エコー	4,800円

レディース検診

子宮頸がん検診（子宮頸部細胞診）	4,800円	マンモグラフィ	5,800円
子宮超音波検査（経膈エコー）	3,300円	乳腺エコー	4,800円
HPV検査	4,800円		

※オプション検査は事前にお電話にてご予約をお願い致します

レディース検診（女性医師/技師が対応）は実施日が限られておりますので、お電話にてご確認ください

芦屋セントマリクリニック 芦屋駅前健診フロア TEL 0797-62-8830（月～土 9：00～17：00）